

みしま 議会だより

No.020

発行
令和7年
2月

12月定例会報告

- 『12月定例会の一般質問』…………… 2
- 『12月定例会の紹介』…………… 10



1月に硫黄島で発生した山林火災の鎮火後の様子 永良部崎（硫黄島）

『12月定例会の一般質問』

この場で議員は、政策の執行状況や将来への取り組みなどについて、村に報告や説明を求めます。議員は一般質問をすることで、村が住民のために適切な行政運営をしているかチェックします。

宮田穰 議員

大里地区在住

Q 「地区の祀りごとの参道や境内の整備について」

宮田穰議員 各地区に伝承されてきた祀りごとや文化財を守り、後世に繋いでゆくため、参道や境内の清掃に教職員、児童生徒、高齢者の方々、多くの方々に参加いただいている。

大里地区の冠神社は標高が高く、参道は清掃活動や祀りごとでケガや事故になりかねない。清掃活動は高齢者や地区の方々と交わる数少ない場でもあるので、整備を要望する。

総務課長 参道や境内の清掃活動に多くの地区の方々が参加して頂き誠にありがとうございます。整備を地区で実施する場合は、村の補助金と

して、生活環境施設整備補助金を活用してほしい。詳しくは役場にお問い合わせ下さい。

宮田穰議員 冠神社への道の整備を以前予定していたという話を聞いたことがある。なぜ中止したのか。

総務課長 状況を把握しておりませんので確認します。

Q 「幼保園野いちごの運営について」

宮田穰議員 現在11名の幼児が在籍している。待機児童やこれから来島する教職員のお子様を受け入れも視野に考えると、急用や保育向上の研究など、人員不足で休めない状況にある。また人員募集しても、給与面など採用条件に長く働くメリットが感じられず、外部からの雇用に繋がらないと考えられる。

野いちご単独の施設を要望する。現在は公共施設に間借りしており、死角の多い間取りや、地区行事や準備などで、保育スペースの確保に困るなどの課題がある。

単独の施設ならば、現在の場所を介護施設として活用でき、診療所浴室、調理場と導線も良く、最適と考える。担当者が現場をみて意見交換する場を早急に作ってほしい。

民生課長 現在、野いちごに受け入れられている幼児は1歳〜6歳まで11名で、今年度は1名増員し、常勤職員3名(うち保育士資格者1名)と、変動ありますがパート職員2〜3名体制で運営している。幼児の数に対してスタッフの数もスペースも足りず、臨時的に今年度はふるさとセンター1階ホールも使用している。

地区行事等を考慮して使う必要がある。



あるので、この点もスタッフや園児への負担となっている。現施設の広さ、設備には、改善の必要性を十分認識している。介護施設としての活用についても、一部住民からのお声をいただいております。

以上を踏まえ安定的な職員の確保や待遇面の向上、新たな募集方法への取り組み、変動する幼児数に対応した3島含めての職員の配置など、地域の関係者を交えて検討していく必要がある。

新たな子育て支援施設の整備は、大里地区で慢性的な住宅不足が発生しており困難な状況。黒島全体で建設用地や財源の確保など中期的な視点で検討を続けていく。

宮田穰議員 土地や財源の確保が厳しい事は承知している。今までの建物ではなく、コンテナハウスのような簡易的で台風にも強いものもあると思う。どうやったら出来るか考えてほしい。早急に現地で声を聞いてほしい。

民生課長 今月、職員が民生委員

とか児童委員の方々や副園長とお声を聞く場を検討しております。

Q 「マイナンバーカードの健康保険証としての利用登録について」

宮田稷議員 健康保険証を残してほしいという声が多い中、マイナ保険証利用登録解除システムが令和6年10月28日から運用開始した。デメリットは多いが、三島村でマイナ保険証を利用登録する際にそうした情報が共有されていない。またマイナンバーカードを保有する者しない者の今後の手続きや更新方法等を伺いたい。

民生課長 マイナンバーカードと健康保険証の原則一本化の方針に基づき従来の健康保険証は12月2日に廃止、新規発行が終了、マイナ保険証を基本とする仕組みに移行した。

デメリットは、カードリーダーシ



システムの導入がまだ全医療機関で完了していない点、健康保険証などが誤って別人のマイナンバーと紐づけられた事案等が発覚し、国民の不信感を招き普及率の低迷に繋がっている要因の一つかと推察する。

マイナンバーカードを保有する者しない者の今後の手続きや更新方法については、

『マイナンバーカードを保有しており、マイナ保険証の登録がまだの方』

・医療機関 薬局の受けつけで紐づけできる。

・デジタル庁が運営しているマイナポータルサイト、セブン銀行のATM等でも健康保険証として登録ができる。

『マイナンバーを保有しており、マイナ保険証を希望される方』

・マイナンバーカードの申請を行った後、先ほどの流れになる。

『マイナンバーカードを現在も今後も保有しない方』

・12月2日以降 現在の保険証は発行されないが、お持ちの発行済み保険証は、改正法の経過措置で、最長1年間は使用可能になるので来年12月1日までは、利用可能。

・来年12月1日以前に健康保険証の有効期限が切れる場合は、その期限まで使用できる。現行の保険証の有効期限が切れる前に、資格確認書というものを村から無償で申請なしで発送する予定になっている。

制度の移行の浸透には時間を要すると思われる。本村では、電話対応できる自治体なので、今後も制度の周知支援に努めてまいります。

宮田稷議員 配布されたチラシには、プライバシー性の高い情報が入っていないとの事。口座番号とマイナンバーカード、運転免許証、パスポートと様々なものを紐つけていく計画があるようで、かなりプライバシーな情報が沢山入ってくる。

どんな薬を飲んで何処の病院にかかっているのか、診療状況等の個人

情報が全て入ってる。マイナンバーカードは、偽造の問題も全国的に取り沙汰された。マイナンバーカードの期限は10年で、マイナ保険証の期限は5年とそれぞれ違うので、うっかり失効も起こりうる。

紛失すると再発行に1〜2カ月かかるデメリットもある。高齢者にとつて、顔認証や暗証番号などハードルが高い。旧仮名文字漢字等の読み込みの際、黒丸になり読み込み不可という事例も出ている。

これらは高齢者に使いづらいものになっていると感じる。資格確認書なる物が送付されるという事だが、今までの保険証と見た目変わらない資格確認書と同様に対応できるならば、マイナ保険証の有無に関わらず、三島村でも全ての方に資格確認書なる物を配布してほしい。世田谷区は92万人全てに資格確認書を送付するなど、そうした自治体も増えている。

民生課長 マイナンバーカードはシステムの更新など、各自治体で対応に

追われており、あくまでも国の法律に基づき、実施せざるを得ない状況。

住民への支援やサポートは引き続き努力していく。資格確認書の配布は有効期限が切れる方に発行する予定で、資格確認書の全ての方への配布については、今後庁内で検討していくが、この場での回答は控えたい。

宮田穰議員 マイナ保険証を、全ての方がスムーズに使えるとも限らず、データスキヤンするものは、停電時に使えなくなる。今までの保険証のような形が好ましいので、全員に配布願いたい。

中原良範 議員
竹島地区在住

Q 「村住賃付料、合併浄化槽賃付料、振興賃金等の回収に」

中原良範議員 これまで法的手続きをとった例あるのか。今後の取り組み姿勢はどのように考えているのか。



経済課長 経済課では、農林水産業振興貸付金、畜産経営安定化貸付金を管理している。現時点で長期滞納者がいるが、私が把握する限りではこれまで法的手段をとった例はないかと思う。今後は貸し付けの可否の判断、契約の内容など全庁的に取り組む必要があると思う。

民生課長 民生課所管の住宅賃金貸付基金の滞納者に法的手段をとった例はない。合併浄化槽賃付料、水道使用料もない。住宅賃金貸付基金は、他の貸付基金同様、村全体の方向性に基づき債権の回収に取り組みたい。合併浄化槽賃付料、水道使用料は、口座振替制度を勧奨したい。以上、限られた人員だが、適正に納付している住民に強い不公平感を抱かれることが無いように努めたい。

定住促進課長 現在まで法的手段をとった例はない。以前、弁護士に債

務回収の仕方について相談したことがあるが、今の条例、規則、契約書、借用書では滞納者の債権回収の際に「期限の利益損失事由」の記載が無い点、債務者の拒絶への抗弁が難しい点など不十分という指摘を頂いた。

今後は、弁護士にお伺いした不十分な点の改善も踏まえ条例改正、規則改正を進め、定住促進対策貸し付け基金を適正に運用したい。

総務課長 村営住宅を借りたまま行方知れずになった方に対し、村営住宅等の明け渡しや滞納した家賃等の支払いを求める法的手続きをとった例が1件ある。

滞納者には、村等からの収入があった場合、本人の了解を得て徴収している。また少額ではあるが、毎月納付している方もいる。適正に納付している住民に不公平感を抱かれないように、今後も徴収に努めたい。

Q 「浄水場のドアの取替えに」

中原良範議員 浄水場のドアが壊れ

て取り替えることになっていますがどうなっているのか。

民生課長 竹島地区の水源地と配水施設の老朽化した扉は、令和6年度予算で修繕していますが、質問の浄水場のドアは、詳細な見積もりの結果、当初予算を上回る額で着手できていません。

現在、策定中の簡易水道施設整備更新10か年計画では、令和10年度に同浄水場施設の大規模改修（更新）を計画しており、一時的なドアの修繕が高額であるため、修繕内容、実施時期等含めて、竹島地区の関係者と再度、協議したいと考えています。

Q 「台風被害の復旧工事について」

中原良範議員 台風の被害を受けて2カ月近くなる。復旧計画はどうなっているのか。

総務課長 台風被害の復旧工事が遅くなっており大変申し訳ございません。被害状況は、竹島地区が村営住宅や畜産施設、竹島学園フェン

ス等27件。硫黄島地区が村営住宅や畜産施設、硫黄島学園トイレ、大浦線ガードレール破損等31件。大里地区がふるさとセンターや教員住宅等4件。片泊地区が畜産施設や片泊学園フェンス等7件。被害総額が1億2173万9千円でした。

11月に入って業者から見積もりの提出があつて、すぐに査定をし、11月18日付けで村長の専決処分、予算計上した。今後の計画は、業者とすぐに復旧できる箇所と時間がかかる箇所等の協議をしており、早急な復旧に努めたい。

Q 「籠港の土手」

中原良範議員 籠港の2番目の土手が崩落して階段が埋まり、通行不能。今後どんな対策を考えているか。

経済課長 籠港は、景観が素晴らし



いため、観光スポットとして将来的にも維持していきたいと考えています。しかし、現在、安全性が担保されておらず、村の財政状況からもしばらく改修不能と考えています。

現状は、簡易的に階段降り口にチェーンを張っています。完全に人が立ち入れない状況ではないため、危険な状況を周知する表示等も不十分かと思えます。今後地区とも規制の手段等を検討し、事故防止に努めたいと考えます。

日高学議員

大里地区在住

Q 「大里ふるさとセンターの経年劣化について」

日高学議員 大里ふるさとセンターで基礎部分に隙間や亀裂が目立ち、傾きなどが心配される。診療所、幼保園それに避難所でもあるので早急に詳しく調査してほしい。

総務課長 基礎の隙間の雨水浸透については何らかの対応を考えます。傾きなどに構造上問題が生じてない

か、他の地区公共施設と合わせて調査検討します。

日高学議員 平成4年に建設されて32年経過しており、経年劣化も当然かと思われる。早急な調査と改善をお願いします。

Q 「ミニ公園の遊具老朽化と対策」

日高学議員 大里地区に小さな子供が遊べる公園がある。遊具設備が20年以上経過して、腐ったり錆びたりして危険。早急に対応してほしい。

民生課長 早急に遊具の状態を確認して修繕か撤去の費用を算定したい。当面は危険防止のための立入り禁止ロープなどで早急に対応します。

日高学議員 調査対応していただくという事で、早めに子供たちが元



気よく遊べるようにしてほしい。

Q 「水道施設溜水タンクの保護フェンスについて」

日高学議員 水源地の表には保護フェンスがあるが、裏側の竹林にフェンスが無くヤギが出入りしている。また、旧ヘリポート敷地内にあるタンクや濾過タンク、制御装置など重要施設の周囲にも保護フェンスを設置してほしい。

民生課長 竹林部分のフェンスは水源への影響を懸念して見送ったが、必要であれば大里地区と協議したい。旧ヘリポート敷地内の重要施設の保護フェンスについては、現地調査と打ち合わせの上、今後検討したい。

Q 「水道施設の清掃や入れ替えについて」

日高学議員 水源地の取水施設の濾過材の入れ替えや清掃はいつ行うのか。また第1タンクや第2タンクの水槽が汚れているが、清掃作業はいつ行う予定になっているのか。

民生課長 大里地区のタンクの清掃

は、令和7年度に計画している。濾過機能は専門業者に確認して問題ないと判断したが、さらに問題あるようならば引き続き検討したい。

日高学議員 濾過機能は問題ないということだが、無数に穴を開けたパイプが施されているだけなので、その上に濾過材を施す考えはないのか。

民生課長 濾過機能について見解の相違があるようです。今後さらに地区の方々と協議させてほしい。

Q 「集落内通学路に以前設置していた反射板式危険表示標識などの更改要求」

日高学議員 通学する児童を交通事故から守るために「危ない」などの反射板式危険標識などが以前設置していた。台風や経年劣化で効力を失い危険な状態。速やかに更改整備してほしい。

経済課長 現在設置の標識等は、交通安全を確保するために地区と村で協議して設置した。経年劣化で機能が低下した状態ならば再度現状を把

握して、現在の予算で対応できる部分は対応する。出来ない部分は新年度予算で早期に対応を検討したい。

Q 「漂流ゴミの回収」



日高学議員 フェリーみしま航路の潮目に近年漂流ゴミが目立って散見される。島の漂着ゴミと関連性があるのではと思う。調査検討願いたい。

最近潮目に乗って桶やウキ、やぶれ網やロープが漂流しているのが目立つ。地理的に北向きの大里港や竹島港の海岸線に漂着するゴミも年々増加していて、多額の予算で業者に依頼しているがイタチごっこである。村はこの状況を看過していて良いのか？ 徹底的な原因究明や対策を国や県に要請する考えはないか。

経済課長 漂着ゴミについて村も把握している。不法投棄されて撤去し

ても後を絶たないが、徹底的な原因究明は考えていない。ただ実態調査は毎回報告している。特にプラスチックゴミは紫外線や波に碎かれマイクロプラスチックとなり、魚から人体への影響が懸念されている。こうしたことが国際的に認知されて漂着ゴミが減ることを期待している。

日高学議員 色々な取り組みがなされていることが分かった。近年異常気象なのか、大雨で川が氾濫して倒木等が海への放出されている。手の施しようのない状況で、片付ける、取り除くだけではイタチごっこで終わってしまう。根源を断つ意味でやはり訴え続けることは大事だと思う。今後ともよろしく願います。

村長 漂着ゴミについて村は、全離島と協力して漂着ごみ除去の予算要求を国にしてきた。調査も鹿児島大学水産学部の藤田先生が中心になって調査している。取り除いても同じ所に漂着してくる「イタチごっこ」といって指摘はまさにその通りで、根源をたつ必要があると認識しえいる。国際的に訴え続けていく必要が

あると思うので、今後ますます声を上げていきたい。

山田和広議員
片泊地区在住

Q 「消火栓設備の追加を」

山田和広議員 消火栓設備がなく危険な場所が片泊地区にある。火事が起きたら間に合わないので設備してほしい。

民生課長 令和7年度に向けて指摘された地区を調査した結果、2基の設備が必要と判断したので予算計上に向けて進めたい。

Q 「フェリーみしまのWiFi」

山田和広議員 何回も要望して恐縮だが、やはり住民からの声も多く改善してほしい。



船舶課長 衛星電波等を使つての設備が高額で補助航路としては難しい。しかし国や県に働きかけている。今後、少しでもWi-Fi環境が良くなる様に努力したい。

岩切平治 議員

硫黄島地区在住

Q 「令和7年度予算について」

岩切平治議員 令和7年度予算において地元の要望事項や最近の物価高騰や子牛価格の低迷などを受け国や県の支援のほか村独自の支援策の予算を措置する考えは？

総務課長 地元の要望は区長会で聴取したそれを踏まえて検討予定。子牛価格の低迷などに伴う支援は災害復旧費に経費を要することや国の支援などを踏まえると支援は厳しい。なお、民宿の宿泊費については、職員旅費の宿泊費の改定を検討している。



徳田保 議員

硫黄島地区在住

Q 「薩摩硫黄島飛行場の今後について」

徳田保議員 現在飛行場は大阪航空局の検査の結果、飛行場として基準を満たしていないということで閉鎖している。今後再開に向けた計画はあるのか、それともしばらくは閉鎖の状態が続くのか。

経済課長 国の検査で滑走路と着陸体又空港周辺の立木など安全性が確保されていないと指摘を受けた。改修費を試算したら約3億の事業費がかかる為、一旦条例を廃止した。今後の計画は未定。将来的には場外離着陸場として再開を考えている。

徳田保議員 事業費がかかるので単年度ではできないと思う。島民にとっても観光にとっても要な航路であるので、将来、場外離着陸場として整備していく必要があると思う。

しばらくは計画が無いという事だが、そのままにすると周辺も含め荒



れてくるので、しっかりと定期的に整備していくことが大事だと思う。

経済課長 セスナ機等の使用はないが、ドクターヘリ、急患搬送にかかわる所は最低限の整備をしていく。

Q 「枕崎寄港再開に向けた取組について」

徳田保議員 枕崎寄港から休止して再開の目処がたっていない。休止した原因と、枕崎寄港を行なった時の月の寄港回数、全部の回数、利用客数を教えてほしい。

船舶課長 平成21年度より3年間、国の地域交通公共確保事業を利用して、黒島く枕崎寄港を行なってきた。また平成24年度からは鹿児島県特定離島ふるさとおこし推進事業を活用し実証運航を実施した。村は平成25年度より既存の航路、鹿児島、三島及び枕崎航路の統合、及び補助航路

とする為の協議をかさねてきた。

平成28年10月を目前に国庫補助航路を目指し、平成24年度より三島村振興ネットワーク協議会により枕崎寄港の協議をかさねてきた。

平成28年2月受入れ側の枕崎市の野積み業者4業者がみしまの寄港に難色を示し、村は断念せざるを得なかった。

村としては1日1便体制に向けて国、県の協力のもと航路対策協議会を行ない週3便から週4便へ1便増便して現在にいたっている。寄港回数及び客数は、平成21年度く平成28年度までの寄港回数98回、客数4078名であった。

徳田保議員 今の報告で客数は4078名でした。これは実証運航の客数も入っており、また村の企画したツアー客が主だった訳で、実際村の方、また仕事関係、観光で来られる方を含めても非常に少ない客数であった。

村長も1日1便体制で島の皆さんが1日でも多く本土に行けるように実施したと思う。また色々な場で再開にむけ意欲をもっているようだ。この前も枕崎から再開の要望がでていると言っていたが、まずもって村の方々が望んでいるのが一番です。これまでの実証運航について再度意見やアンケート含めて村民の声を聞くことが大事である。この件について村長のご意見をうかがいたい。

村長 枕崎市議会でどんな結果になるかわからないが、総務委員会が継続審議となつている。本議会でするのか推移を見守る。1日1便が私の願いです。しかし補助航路で欠損額が増えるので国は認められないと一貫した回答だった。

以前は週3便で、最終寄港地を枕崎にしてもらえないか国に要望して3年間実証運航を行なった。運航の収益はなかなか思うような結果がでなかつたが、私は海上国道という概念を持っており、人が少なからうが本土と島を結ぶには船しかないの国がしっかりと担保すべきと思ってい



る。国は3年で終わったので今度は県の特定期間3年間実証運航して6年間行なつた。結局、枕崎寄港を断念して、結果、週1便増えた。

枕崎港になると補助航路であり国の許認可事業なので再開すると週1便減る可能性もある。枕崎議会でも港再開の声もあがつている。市長とも話したが議会が承認しなければ実施できないというので推移を見守る。

徳田保議員 今の答弁では、枕崎寄港を再開したら週4便が1便減るかもとのこと。そうなつて、それでも村民の皆さんが納得するのか、皆さんの色々な意見も聞き検討すべき。

村民のなかには枕崎航路は使いにくいとの声もある。枕崎までの交通アクセス、上り便には乗り合いバスがあつたが、下り便は朝も早く交通機関がない。タクシーで行くか、個人

に送ってもらうかで、不便で負担も大きい。鹿児島からの乗り合いバスの運航も検討すべき。

Q 「みしまⅡの使用料について」

徳田保議員 以前もみしまⅡの使用について提起した。今回は急用や、不幸等が起きてみしまⅡをチャーターする場合は、島々鹿児島、島々枕崎までの料金。また急病で使用の場合の料金は、全額無料なのか、個人負担なのか、教えてほしい。

経済課長 三島村漁業体験船「みしまⅡ」の設置及び管理に関する施行規則では、各島と枕崎間の使用料は、村民1回10万円と規定している。

各島から鹿児島港間の航海は想定していない。医師の要請による急患搬送は無料だが、2親等以内の親族が危篤状態などの危機的状況等にあるために漁船等を利用する場合は、助成金としてチャーター料の3分の2が支給される。みしまⅡの場合、チャーター料が10万円なので、6万6,660円の助成金が支給さ

れて、個人負担金は3万3千340円になる。現在、それ以外の個人的な利用について助成制度は特にない。

徳田保議員 島から枕崎まで10万円ということだが、民間も大体そのくらいで、高くても15万円という料金設定でやっているようだ。島民が村の船を使うのもう少し配慮してほしい。職員の皆さんは仕事の関係もあるが、頻繁にみしまⅡで走り回っている状況も見受けられる。みしまⅡは島民も含めて少ない負担で使えるようにしてほしい。

それと1親等の不幸があるときに3分の2といつても5万円になるわけですね。急病で行くとき、例えば、へりで運ばずにみしまⅡで行く場合、その判断も医師が決めるということだよいか。鹿児島に行く、例えば、骨折をした場合は利用できるのか。

経済課長 ドクターによる要請がある場合は無料になる。それ以外は3分の2の助成で、個人負担が3万3千340円です。



今、急患搬送の話が出たので確認したのですが、令和5年は、ドクターの指示で島外搬送した実績が9回。うち3回はみしまⅡを利用しており、3分の1はみしまⅡだった。

令和6年度には民間のヘリと協定を結び、現在、全体で10回の搬送実績、うち5回は民間ヘリが活用されている。ですから、状況は大幅変わってきていると考える。なるべく村民が使いやすいように、あと料金的にもということだったが、状況も変わってきているし、検討する余地があるのかなと考えている。

あと現在、運用は1人の方がずっと従事している。件数が増えた場合に1人で対応可能かという点も検討する必要があるのかなと思っている。

料金の設定は、民間の方で免許を持つていて実際搬送に従事をされる

方がおり、料金の設定は民間の方の業務というか、営業を圧迫しないよう考慮している。

村長 先ほどの枕崎寄港の話だが、私は国や県に対して、枕崎寄港の1泊2日の2便を追加してほしいと話をしていて、基本的にそれで押し通したいと考えている。それは非常にハードルが高いかもしれない。とにかく少しでも住民の利便性が向上するよう要望を続けたいと思っている。

それから、鹿児島と枕崎を連結するバスが出た。おつしやるとおり、アクセスについてもバスの時間、船の出港に関して住民の負担を多く生じさせない取組は村としてやっていきたい。

それから9時半に出港して3島4港着けて枕崎に着くと時間帯はかなり遅くなる。例えば、枕崎で用事を済ませて、枕崎から翌日帰ることを想定すれば、遅いと枕崎に着いても何もできない。そこで、種子・屋久航路の8時半出港に競合しないように、8時出港にするのはどうか、と

いうことも考えている。

いずれにしても枕崎市側の考え次第なので、やるとなれば、再度住民のヒアリング、アンケートをやりながら、どういう形が一番ベストなのか、協議したいと考えているので、よろしく願いたい。

『全員協議会の紹介』

.....

全員協議会は、議会運営を円滑に活動的にするための会です。提出予定の議案や村政の重要案件について、村長や執行機関から説明を受けたり意見を述べたりします。また全議員が共通認識をもつ必要のある事項を協議したりします。本会議と異なり審議や議決は行いません。ここでは議員から出された議題のみ紹介します。

中原良範議員

○ 防火用水消火栓の水の出が悪い

山田和広議員

○ 浄水場施設の内部の部品が劣化
○ 水源地のフェンスの設置について

○ 林道伐採について
○ 県道伐採について

宮田穰議員

○ 救急搬送(巡視船の取り扱い)について

日高学議員

○ 海上保安庁のヘリによる学校施設でのホバーリング(広報活動の二環)
○ 農作物の被害について

岩切平治議員

○ 冒険ランドの活用方策についてその後の状況の地元説明
○ 診療所における先行薬品と旧薬の扱いについての整理

○ 硫黄島地区の避難道の年度内結論

徳田保議員

○ 硫黄島港船着場のガードレールが錆び落ちている。

○ 定住促進事業で島にこられた方々、これまでは、定期的に行政の方で聞き取り調査を行なっていたが、ここ数年行なっていない。定期的に実施すべき。

『12月定例会の紹介』

予算や決算に関することが議会の大きな役割ですが、それ以外にも大事な議題がいくつもあります。12月定例会は、各定例会で随時議論している『一般質問』『条例の制定・改正』『補正予算』などを中心に話します。

令和6年度
三島村一般会計補正予算
(第5号)

【採決】 可決

鹿児島県後期高齢者医療広域
連合の規約変更

【採決】 可決

【質疑】



岩切平治議員 発熱外来や
施設入所者にはマイナ保険
証が使えない。また、マイ
ナ保険証は持参しているが保険証を
持参しない来島者への対策は考
えているのか

民生課長 事例として保険証の必要な場合があることはすべて把握しているわけではないか、村民が困らないように対応したい。また、来島者についても配慮していきたい。

令和6年度
三島村一般会計補正予算
(第6号)

【採決】 可決

【質疑】



徳田保議員 災害見舞金
140万とある。これは今
回の台風による見舞金だと
思うが、これまで台風による災害に
一般財源から出したことがあるのか。

総務課長 災害見舞金については今まで出した事例はあった。以前、片泊で台風による大きな被害が出た時



に出している。また半壊以上に出している。半壊が10万円、全壊が20万円です。



岩切平治議員 災害見舞金の基準等は？

総務課長 20%〜50%までは10万円、50%以上の被害については20万円を予定している。判定は建築担当者が行った。また、過去の事例として大里の家屋の火災に対する見舞金の事例がある。

岩切平治議員 今回の災害では激甚災害にならないのか

総務課長 対象とならなかった。

三島村簡易水道事業の設置等に関する条例

【採決】 可決

【質疑】



徳田保議員 (硫黄島地区の給水区域の資料について)

私はここにある給水地域の名称を知らない。牧場方面にも給水

別表(第3条関係)

事業名	給水区域	給水人口	1日最大
三島村竹島地区	長瀬・舟倉・下村・上村・向村・橋ノ下・橋ノ上・マゴラノ上・西長瀬・西尾	110人	64立方
三島村硫黄島地区	下村・中下村・西下村・橋ノ口・中園村・宇戸平村一・宇戸平村二・麻園宮馬場・浜岩下・西基道・宮園・東基道・アゲン平・後園東・徳体下・宇戸原磯松	150人	74立方
三島村黒島地区	北下村・上村・下村・中尾田・上中田・テイ松・宮後・宮平・尾野・七郷・松ノ上・中尾・堂原敷・鬼ヶ平・イブタ・片治道下・ソベコウ・中里村・トッ堀・スガ尾・綱下ガ・南下村・平道村・上野・立山・一五川・ドノ平一五川ノ二・佛ノ井・ウガリノ上・ラナヘ	160人	80立方

しているが、それも入っているのか。

民生課長 給水地域については全地域入っている。

徳田保議員 もう以前の名称であつて昔は、あの場所には水は給水してなかつたので入ってないと思う。

民生課長 今後給水区域が広がっていることであれば、対応してまいります。



岩切平治議員 簡易水道の
半期別の決算に関する公表
は？議会への対応は？

民生課長 公表の方向で検討し、議会には報告したい。

岩切平治議員 給水施設の定義は道路上に埋設されている水道管から個人への給水のための配管とメーター

施設の関係でどの部分を指すのか。

民生課長 給水のための水道管からメーターまでの間の装置を想定。



日高学議員 黒島地区は給水人口

160人、1日最大給水量80立法メートルとある。大里と片泊地区の区別はどう

解釈すればよいか？

民生課長 これまで大里・片泊簡易水道事業ということで2つに分けていたが、今後三島村簡易水道事業として一本化したということです。数値も合計した数字で設定しています。

日高学議員 業務状況説明書類の作成および報告等も黒島地区ということで報告がなされるわけですね。

民生課長 基本的には三島村簡易水道事業ということで全体的な財務諸表などを作る予定。

地区ごとの範囲での提供も可能かと思えます。

日高学議員 例えば大里地区からの要望などは、従来通りに対応していただけるのか。

民生課長 水道事業運営等は各地区に委託しています。課題改善要望などこれまで同様十分聞いた上で事業を進めていきたいと考えています。

三島村簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例

【採決】可決

三島村簡易水道事業の剰余金の処分等に関する条例

【採決】可決

【質疑】



岩切平治議員 減価償却費の計上で料金の改定が見込まれるのでは？

民生課長 来年度からの改定は考えていない。

令和6年度三島村一般会計補正予算(第7号)

【採決】可決



写真はイメージです

【概要】

〔歳出〕総務費財産(硫黄島89.33)

- ・土地購入費93万1000円
- ・家屋購入費46万9000円

【質疑】



日高学議員 財産管理費として歳出がある。どの島の土地でどういう使用がされるのか。この金額はどういった計算法なのか教えてほしい。

総務課長 硫黄島で家屋の調査をして、前例に基づいて計算した数値で

す。改修をして住宅にする予定。

日高学議員 これからこのような物件は大里や他の地域にも出てくると思う。買つてくれないかという要望に答えていただけるものなのか。

総務課長 どの地域でも要望があれば調査をして、精査して使えるか見極めながら要望に答えていきたい。

令和6年度
三島村国民健康保険特別会計
補正予算(第2号)

【採決】可決

令和6年度
三島村船舶交通事業特別会計
補正予算(第2号)

【採決】可決

令和6年度
三島村簡易水道事業特別会計
補正予算(第3号)

【採決】可決

【質疑】



日高学議員 9月議会にて水道水が熱くてなかなか冷たくならないという苦情が



出ていた。

要因のひとつとして、県道沿いに露出している本管に直射日光が照りつけるためと分析したが、その対策がなぜ今回の補正予算に組み込まめなかったのかお伺いしたい。

民生課長 水道水の水の温度が高いう件に関してしましては、調査の結果温度的には許容範囲という判断をしたところです。

県道沿いの露出部分の対策に関しては、予算計上した経緯があるが、財源の措置がなかなかできず複数年に分けてやる計画です。7年度も予算を計上する予定にして

いる。



日高学議員 水道の水の温度が許容範囲内だということだが、住民の感覚とはかけ離れていると思う。

来年7年度には本管の露出部分の対策を講じていただくということでも少しほつとしたが、来年の夏にはまた同じ苦情が発生せぬよう、対策を講じていただくようよろしくお願い致します。

民生課長 夏場の温度が上がる前に、できるだけ早い時期に作業着手できるように考えたいと思う。

鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約の変更

【採決】可決



日高学議員 「鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体から

大口地方卸売市場管理組合を脱退させ」とある。

この組合を組織する地方公共団体と三島村との関係性を、どのように考えればいいのか教えて頂ければと思う。

総務課長 鹿児島県の全市町村が組合に加入しており、そこで大口地方卸売市場管理組合の解散に伴い、議会による規約の変更が必要とされたものです。

村長 私も先日、鹿児島県市町村総合事務組合の1委員として出席し、色々な情報を共有しました。

議長を鹿児島市議会の川越議長がされ、各市町村43市町村の皆さんが加盟しているわけで、そこで出された案件を各市町村の皆さんにご理解をいただき同意を得る、と言ったような仕組みになっていきます。どうぞご理解いただければと思います。

編集

- 議長 長濱義人
- 議員 中原良範
- 議員 山田和広
- 議員 徳田保
- 議員 岩切平治
- 議員 日高学
- 議員 宮田穰

デザイン

棚次理

発行

鹿児島県三島村議会
〒892-0821
鹿児島県鹿児島市名山町12番18号

※本誌は議会の内容をわかりやすく伝えるために要約したもので、やりとりの順番などが実際と異なります。正式な記録は各出張所などにある議事録でご確認ください。